

# 大館の歴史散歩

地域の事跡  
と人

(終)

## 先人の事跡をたどつて 一人づくりはまちづくり

一年間にわたって、大館市内を十の地域に分けて、人知れずその地域の発展に尽力した先人を紹介してきた。

各地域の稿を起こす過程で、紹介できた人以外にも多くの先人がいることを知ることができた。紹介できなかつた人の中には、紹介しなければならない人もいたであろう。しかし、今回紹介した数少ない先人から多くのものを学んだ。

ただ、先人と呼ばれる人たちがどういう人たちを言うのかということに対しては、人それぞれの感じ方があると思うので結論は出さないということにした。読者が自分自身の考え方の範囲で判断してほしい。

私たちは、「人知れず地域の発展に尽力した人」たちの築いた礎の上に生活している。そしてまた、私たちは日々の生活を営む中で、知らず知らずの間に子供たちのために、よりよい地域づくりを心掛けている。私たちも、一人ひとりが長い年月を経れば先人となり得るのであ

る。一人の「功なり名を遂げ」た先人の輩出よりも、百人が草の根のように地域の発展に尽力するような人づくりを目指さなければならぬと思う。その基礎が家庭にある。各家庭のおじいちゃん、おばあちゃんがその家にとっての先人であり、先人を大事にすることが地域の発展につながるのである。

私たちは、史・資料の発掘や伝統遺産、治山治水事業などの先人の業績を知らず知らずのうちに利用し、また、それらを見しいものを生み出している。これもまた業績として、子孫に受け継がれていくであろう。

しかし、今回各地域の先人を調査する過程で感じたことは、先人に関する資料が乏しいといふことであった。また、草の根的に尽力した先人には、それをたどるべききっかけを見いだせない場合が多いということであった。先人たちをたどり、継承していくには、各地域に住んでいる方が適任であろうと思う。

今シリーズをきっかけに地域の先人たちを掘り起こしてみてはいかがであろうか。

今度、総合歴史センターが開設されるという。これからは、歴史センターと地区公民館が相互に協力することによって、地域の事跡や先人の業績が今まで以上に親から子へと久しく語り継がれて行くことのきっかけを提供してくれるだろう。

まちづくりは人づくりである。人づくりを忘れたまちづくりは、人々が安らぐことのできない空虚なまちである。安らぎある郷土を語り継ぐことが、今生きている私たちの務めである。

市役所史跡探訪会

- ▽問題
- ① 大館西道路の側道は何年度の供用開始を目指して?
- ② 燃やせるごみを出すとき、原則として二重袋は○? ×?
- ③ 狂犬病予防注射、必ず受けるのは生後何日以上の犬?
- ④ 市民リポーターの応募締め切り日は?
- ⑤ カッパはキュウリと何が好き?

- ▽応募方法
- ① 年齢、性別、答え(例)
- ② ( )を書いてご応募ください。

- ▽2月16日号の当選者
- ① 昭和28年3月24日
- ② 4月3日
- ③ 120円
- ④ 150区画
- ※応募総数131、正解109

- ▽3月29日(月)当日消印有効
- 広報おおだてクイズ係
- ※全問正解者の中から抽選で5人に、秋田犬のオリジナルテレホンカードを贈ります。

- ▽締め切り
- 3月29日(月) 当日消印有効
- △017 大館市字中城20番地
- △応募先
- △2月16日号の答え
- ① 昭和28年3月24日
- ② 4月3日
- ③ 渡辺郁子さん(緑ヶ丘)
- ④ 佐々木真理子さん(神明町)
- ⑤ 佐藤勉さん(獅子ケ森)
- ⑥ 岩谷明美さん(たつみ町)

## 私の本棚

中央図書館新着図書

### 『カッパの生活図鑑』

ヒサ クニヒコ著 国土社



頭上の皿に水をたくわえ、キュウリと角力を好み、人の尻子玉を抜くイメージが定着している河童。つい百年ほど前までは目撃談まできかれた。各地に残る言い伝えから推理する河童図鑑。(児童書)

- 一般書**
- ◇ちいさな物みつけた(五木寛之) ◇犬婿入り(多和田葉子) ◇ワイルド・スワン[上・下](コン・チアン) ◇貧乏仲間(立松和平) ◇酒姫(半村良) ◇小さな反逆者(C・W・ニコル) ◇琉球王朝史(新里金福) ◇もう一度聴きたい寄席囃子(山田光恵) ◇ペンギンはなぜ飛ぶことをやめたのか(田代和治) ◇クロマンタ(鈴木陽悦) ◇湖畔亭(内海隆一郎) ほか
  - ◇消えた道標のなぞ(山口裕一) ◇作って楽しく・もらってうれしい・プレゼントカード集(かすみゆう) ほか

#### 3月のテーマ関連図書コーナー

『コミュニケーション』

#### 親子読み聞かせ会

毎月第1金曜日 午後2時30分から

中央図書館の休館日 3月20日、21日、25日